

現代日本論概論「現代日本における家族」

第13講 授業全体のまとめ

田中重人 (東北大学文学部准教授)

[テーマ] 期末試験と授業時間内課題について返却と解説。授業全体について復習とまとめ。

1 期末試験について補足

満点 = 35 点。配点は、問 1 = 6 点、問 2 = 6 点、問 3 = 8 点、問 4 = 7 点、問 5 = 8 点。

- 問 2 については、概念間のちがいをあきらかにすること
- 生活保持義務と生活扶助義務
- 完結出生力 (CFR) と合計 (特殊) 出生率 (TFR)
- 人口転換

2 授業全体のまとめ

- 親族関係に関する基本的な概念
- 現代日本における親族法、特に親子・夫婦関係を規定する法
- 人口学の基礎：年齢別人口、出生、死亡など基本的な指標についての理解
- 社会変動と人口変動を結びつける想像力
- 近代における家族変動の方向性とその結果、現代における問題点
- 世帯 (家計) のなかでおこなわれる活動についての経済学的な視点
- 法律や統計情報を探索する能力

3 この授業でやらなかったこと

- 人類社会の中の多様な家族
- 家族制度を支えるイデオロギー、世界観、宗教
- 近代家族における情緒的つながり
- 社会化と教育
- 労働、福祉と家族 (→後期授業)